

事業番号	145
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	子ども会活動支援事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	子育て支援課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	子育て支援係							
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		12 子育て支援		1 次世代育成支援対策行動計画を推進する									
		副目的	2-1													
	予算区分	款	3		項	3		目	1		大	4		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	32 %			委託	0 %			助成	68 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	地区の単位子ども会活動を活性化することで、市子連への加入団体の増加を図る。														
	内容 (手段)	<p>単位子ども会活動の振興を図るため、子ども会活動に補助金を交付し、世話人研修会、こまキッズフェスタ、単位子ども会活動の活性事業等を実施した。</p> <p>【直接経費の内訳】 イベントによる講師謝礼(585千円) 消耗品費(100千円) バス借上料(281千円) 子ども会連絡協議会補助金(2,581千円)</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	2,866	2,779	3,547	3,115	
		正職員	従事者数	人	0.05	0.05	0.05	0.05
			人件費	千円	265	265	265	265
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	3,131	3,044	3,812	3,380	
	対前年比	%		97.2	125.2	88.6		
財源	一般財源	千円	3,131	3,044	3,812	3,380		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	績	子ども会連絡協議会開催数	回	目標	23	23	23
実績				23	23	26	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24	
こまキッズフェスタ入場者数	人	目標	1,000	3,000	3,000	4,000	
		実績	3,000	3,000	4,000		
単位子ども会数	単子	目標	65	65	60	60	
		実績	61	57	57		

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	こまキッズフェスタの来場者数は、23年度において対前年度比1,000人増の4,000人となり、イベントの魅力が十分に認知されてきた結果と考えられる。児童館との共催についても、周知・啓発活動も含め、市子連の負担軽減に繋がっている。しかし、単位子ども会数は目標値を達成せず減少傾向である。
		事業実施における課題等	単位子ども会の市子連離れがあり、単位子ども会の活性化が課題となっている。また、小牧市が25・26年度に東尾張地区子ども会連絡協議会の会長を務めることが決まっており、年間行事の作成や9市2町の連絡調整等の事務量が增大する。
		事業を縮小・廃止したときの影響	事業廃止をすることで、市こども会連絡協議会の活動は衰退し、地区の単位子ども会の活性化も図られない。
	今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持
判定理由		市子連の役員の負担軽減については、イベントの共催をはじめ、児童館臨時職員の職務配分の見直しなど各種手段は講じている。しかし、現状以上の経常的な経済支援の拡大は困難であり、現状維持とする。	
改善案等		役員の負担軽減として行っているイベントの共催を始め、市子連を担当する臨時職員の配置を引き続き行い、現状維持を目的として支援に努める。また、他市の状況も踏まえた活動のあり方について、市子連と協議・検討を行っていく。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。